

情報ファイル

◆経営セミナー 県産業経済振興センターによる経営革新等支援機関連携会議が、岐阜市柳ヶ瀬通のホテルグランヴェール岐山で開かれた。写真。



国が同機関として認定する商工団体や金融機関などが対象で、約60人が参加した。埼玉県商工会議所連合会の広域指導員黒澤元国さんが「アフターコロナに向けた支援手法とは」をテーマに講演したほか、県よろず支援拠点の松岡隆チーフコーディネーターと中部経済産業局中小企業課の篠田顕一課長が各種制度を解説した。

◆SDGsマイカーローンの金利優遇キャンペーン 十六銀行は14日、環境保全と気候変動対策への取り組みを進めるため、環境に配慮した自動車限定の金利優遇キャンペーンを始めた。来年9月29日まで。ウェブサイトから申し込んだ場合、同ローンの最大金利優遇幅を通常の1・0%から1・5%に拡大する。

購入と乗り換える顧客を対象に優遇する。エコカー減税対象車、電気自動車(EV)、ハイブリッド自動車(PHV)、燃料電池車(FCV)、クリーンディーゼル車などを対象にしている。

◆投資信託つみたて応援キャンペーン 岐阜信用金庫は14日、11月30日に、「ぎふしん投信自動積立『こつこつプラン』」に月額1万円以上の金額を申し込んだ個人全員に、千円をプレゼントするキャンペーンを展開する。新規申し込み、積立金の増額申し込みいずれも対象となる。来年1月中旬ごろに、対象者の投資信託の利用口座に千円が入金される。問い合わせは同金庫ダイレクトバンキングセンターチームミン支店、フリーダイヤル(0120)638803。